

大規模地震対応模擬訓練 意思決定訓練（BCP発動編）

BCP発動訓練の必要性

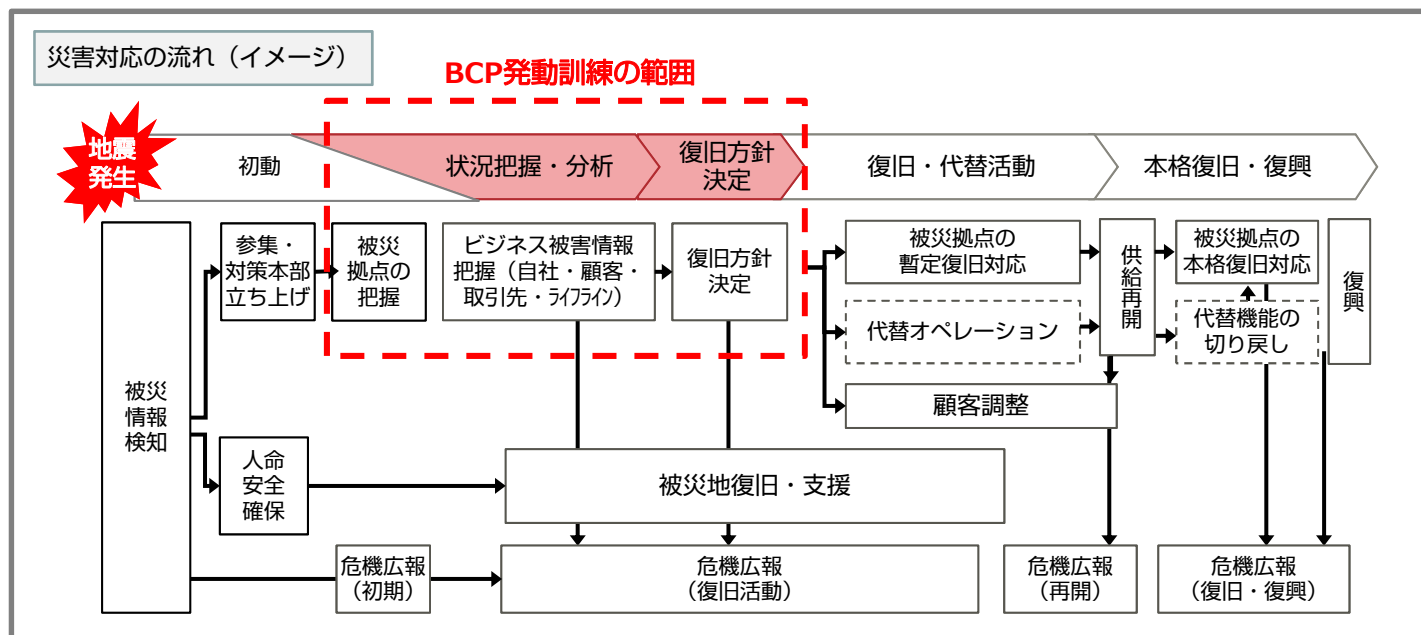
不測の事態が発生した場合に企業に必要な対応は、人命の安全確保・二次災害防止対応を中心とした“初動対応”、そして、事業継続に向けた“復旧・代替対応”の二つです。

今般、企業における事業継続計画（BCP）の普及にともない、初動対応のみでなく事業継続のための訓練手法に関するニーズが増えております。

被災時には、混乱した状態の中で、社内外の様々な情報を収集し、最適な事業継続戦略を決定（BCP発動※下記破線）しなければなりません。この判断が遅れるほど、対応が後手になり、事業継続の達成に大きく影響を及ぼすため、BCP発動フェーズの動きを訓練で強化することが必要です。

富士通総研は、様々な業界・業種のご支援の実績を活かし、BCP発動のフェーズに特化した訓練を、模擬会社版とお客様カスタマイズ版をメニューのひとつとして追加し、新たに提供を開始いたしました。本手法は、2013年度の経済産業省の委託事業である「サプライチェーンリスクを踏まえた 災害危機対応演習」でも採用されました。

大規模地震発生から事業継続戦略決定（BCP発動）までの流れにフォーカスをした、模擬体験型のプログラムとなっております。主に復旧対策本部向けの訓練として活用いただける内容です。



- 経済産業省製造産業局による「サプライチェーンリスクを踏まえた 災害危機対応演習」（富士通総研受託）の内容は、以下のURLでご確認いただけます。本プログラム手法を採用した、訓練概要や動画も掲載されていますので、ご役立てください。

URL : http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/bcp/index.html

BCP発動訓練の活用シーン

本プログラムは、企業の重要業務を継続させる「復旧対策本部」の役割を強化する訓練です。

- ①BCPを策定したものの、有効性を確認できていない
- ②初動対応の訓練は実施しているが、BCPの訓練をどの様に実施すればよいかわからない
- ③部門（機能）単位でBCPの復旧訓練は実施しているが、横串で復旧対策本部全体としての流れに不安がある
- ④経営者を含めて、意思決定にかかる訓練を実施したい

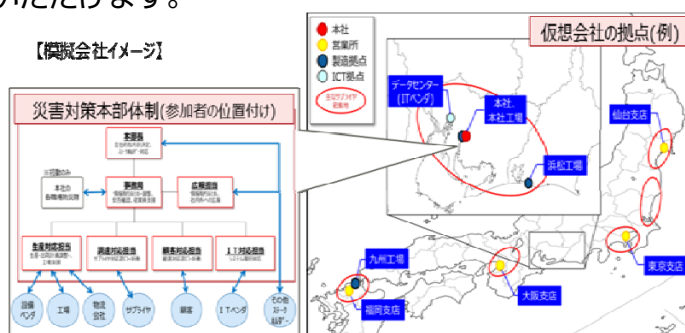
BCP発動訓練概要

本プログラムは、模擬会社を想定した「標準版」と、お客様のBCPにあわせた「カスタマイズ版」の二つのメニューをご用意しています。目的に応じて、活用いただけます。

①標準版シナリオ採用時（集合型／出張型）

製造業の模擬会社を想定した標準プログラムです。本プログラムは、企業の重要業務を継続させる「復旧対策本部」の役割を強化する訓練です。

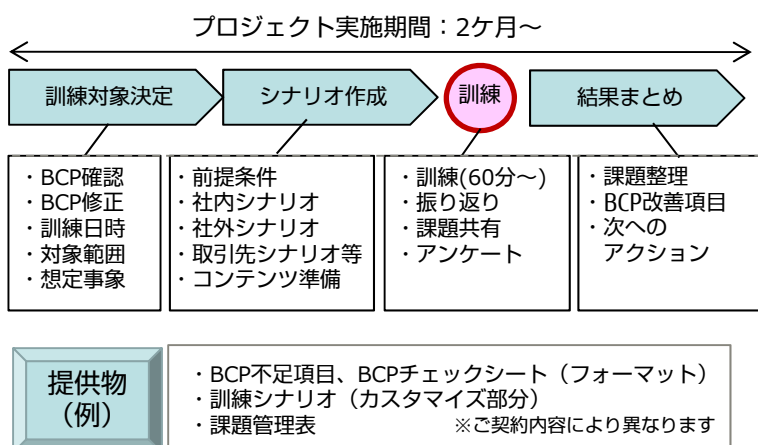
また、これからBCPを策定するお客様は、本訓練を通じて被災時のBCP発動に必要な要素の理解を深めることができるため、効率の良いBCP推進活動の第一歩にお役立ていただくことができます。



②お客様向けカスタマイズ版

お客様の現状のBCPや課題にあわせて、シナリオをカスタマイズして実施する訓練です。ヒアリングを通じ、現状のBCPに必要な要素が不足している場合には、訓練前にアドバイスをを行い、BCPを修正した上で、訓練を実施することもできます。

訓練当日は、被災シミュレーション、振り返り、講師解説を通じて、参加者の危機意識を高めるとともに、スムーズにBCPを発動するために必要な事前対策が何かを整理し、BCP改善に繋げることができます。



サービスメニュー

サービス名		準備期間(*1)	価格(*2)
大規模地震対応模擬訓練 (意思決定訓練／BCP発動編)	出張開催型（標準版）	2週間～	130万円～(*3)
	出張開催型（カスタマイズ）	2ヶ月～	個別見積

- (*1)：お客様の行動計画の策定状況や実施する訓練内容により、準備期間が異なります（別途ご相談ください）。
 (*2)：実施する訓練の規模等に応じた個別お見積りとなります。詳細につきましてはお問い合わせください。
 (*3)：固定の模擬会社版シナリオで実施する場合の価格です。開催場所や参加人数などにより変動します。

このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

2018年7月

お問い合わせ先

株式会社富士通総研

BCM訓練センター

〒105-0022 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワー

Tel: 03-5401-8432（ビジネスレジリエンスグループ直通）

Email: fri-bcm-center@cs.jp.fujitsu.com